

I. 令和6年度末事業概況

本年度におけるわが国経済は、資源価格および穀物価格の高止まり等に起因する輸入価格の上昇が景気の下押し要因となった。一方で、企業による賃金引き上げの動きが広がりを見せた他、訪日外国人旅行者の増加に伴うインバウンド需要が堅調に推移した。これらの要因により、個人消費は持ち直しの動きを示し、経済全体としては緩やかな回復基調が継続した。

J Aグループにおいては、農林水産省による改正「食料・農業・農村基本法」に基づく新たな「食料・農業・農村基本計画」の答申案の提示や第30回JA全国大会における「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」に向けた取り組みの決議など、わが国農業の大きな転換点を迎えようとしている。

観光産業においては、ミレニアム世代やZ世代を中心とした国内旅行需要の顕著な回復と円安に後押しされた訪日外国人旅行の爆発的な増加により、観光産業全体では力強い回復と成長を示した。

このような中、本会は、「交流で成功地域を創り出した実績豊富な団体」となるための中長期経営計画2ndステージの最終年度として、継続（公益）事業の確実な実施と収益事業の収支確立に向けた事業を展開した。

II. 事業項目別実施概況

第1. 事業実施事項および内容

〔継続事業＝公益目的事業〕

公益目的支出計画を踏まえた継続事業として、都市農村交流事業（体験交流事業、地域交流支援事業）・教育研修事業および広報・調査研究事業は、公益を目的として農山漁村地域の活性化に寄与するため、次の事業を実施した。

1. 都市農村交流事業（継続1）

〔1-1 体験交流事業〕

体験交流事業では、農家支援（作業）・交流により本物の食と農を理解する「援農ボランティア」、伝統的な食文化・安全安心な農産物

について学ぶ「食育探訪」、自然・農林漁業体験、民俗芸能などの地域の伝統文化に触れて興味関心を高める「田舎暮らし体験」など、様々な交流企画を通じ、交流・関係人口増加による地域活性化に努めている。

本年は、「ふるさと倶楽部」の活性化に向けた会員の活動継続意思確認の実施と会員制度見直しに着手しつつ事業を展開した。

(1) 援農ボランティア活動の拡充『快汗！猫の手援農隊』

本企画は、過疎化・高齢化により担い手不足が深刻な日本の農山漁村を応援するため、「農作業の支援」をしていただくボランティアを募り、作物や土に触れ、農家との交流を通じて、食と農の理解を深めることを目的としている。

本年は、若年層に活動の輪を広めるための参加しやすい日帰り企画およびリピーター向けの宿泊企画等により全国で受入地域数18箇所（23企画）、ボランティア総数236名（前年18箇所199名）の実績となった。

また、この他に、企画（ツアー）に依らないマッチングを行い、4地域33名の援農ボランティアを実施した。

■ 全国18箇所 企画数23 [参加者総数236名]

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
1	ワカメ援漁隊	4/12(金)～ 4/14(日)	宮城県石巻市	10
2	チューリップ花摘み隊	4/17(水)～ 4/19(金)	富山県高岡市	8
3	「中田の棚田」で田植え!!	6/1(土)	和歌山県紀美野町	5
4	秋間梅林 梅もぎ援農隊	6/1(土)	群馬県安中市	18
5	カーネーション片付け隊	6/8(土)	神奈川県秦野市	26
6	小布施ぶどう援農隊	6/28(金)～ 6/30(日)	長野県小布施町	15
7	みかん摘果隊	8/4(日)	神奈川県大井町	10
8	雪中キャベツ植付け隊	8/10(土)～ 8/12(月)	長野県小谷村	7
9	“うめ～ずら”ミニトマト援農隊	8/24(土)～ 8/26(月)	長野県白馬村	10
10	えな栗援農隊	9/12(木)～ 9/14(土)	岐阜県恵那市	11

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
11	山ぶどう収穫選別隊	9/12(木)～ 9/14(土)	山梨県早川町	10
12	さるなし収穫援農隊	9/16(月)～ 9/18(水)	長野県小谷村	11
13	「中田の棚田」で稲刈り!!	10/26(土)	和歌山県紀美野町	2
14	保平かぶ援農隊	10/26(土)～ 10/28(月)	長野県松本市	9
15	ころ柿援農隊	11/14(木)～ 11/16(土)	宮城県丸森町	3
16	ゆず収穫隊	11/23(土)～ 11/25(月)	福島県矢祭町	7
17	鴨川市温州みかん援農隊	12/7(土)	千葉県鴨川市	15
18	大井町温州みかん援農隊	12/15(日)	神奈川県大井町	21
19	ブランド白菜 邑美人援農隊	1/18(土)	群馬県館林市	9
20	雪中キャベツ収穫隊	1/27(月)～ 1/29(水)	長野県小谷村	7
21	壱岐の島で牡蠣の殻洗い隊	2/26(水)～ 3/1(土)	長崎県壱岐市	10
22	桑の葉剪定援農隊	3/8(土)	山梨県甲斐市	6
23	原木しいたけ駒打ち隊	3/15(土)～ 3/17(月)	福島県矢祭町	6

(2) 食育交流企画の実施『田舎でいいね！食育探訪』

本企画は、農山漁村に古くから伝わる伝統的な食文化や農産物を体感し、味わい、子供から大人までの幅広い世代に対する「食と農」の理解促進を目的としている。

本年は、全国10箇所では14企画、参加者総数321名（前年15箇所358名）の実績となった。

■ 全国9箇所 企画数14 [参加者総数321名]

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
1	「お魚探検」とおうちで育てよう！「豆苗づくり体験」	8/10(土) 8/24(土)	大阪府大阪市	16
2	「魚の目利き体験」&夏のなにわの伝統野菜を知る	9/7(土)	大阪府大阪市	2
3	東京にもワイナリーがある！ヴィンヤード多摩でワインを知ろう！	9/7(土)	東京都あきる野市	10

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
4	八代オクラと但馬在来種 進 美なす&たじまピーマン収 穫体験!!!	9/8(日)	兵庫県豊岡市	20
5	月ヶ瀬で手揉み和紅茶作り 体験と地元のおかあさん手 作りの昼食	10/12(土)	奈良県奈良市	7
6	辻調理師専門学校郊外実習	10/21(月) 10/22(火)	和歌山県紀の川市	122
7	完熟黒枝豆・朝来大黒 &「紅 だいこん」収穫体験	10/26(土)	兵庫県朝来市	24
8	大阪みかん収穫&子どもも 楽しいミニ食育講座	11/16(土)	大阪府和泉市	13
9	江戸東京野菜の収穫体験& 練馬大根引っこ抜き!	12/8(日)	東京都練馬区	42
10	あきる野の里山を歩こう! ～季節の野菜収穫と地産地 消ランチ～	12/15(日)	東京都あきる野市	9
11	大阪菜発見! なにわの伝統 野菜ゆかりの地をぶらり	1/19(日)	大阪府大阪市	14
12	お魚のプロ直伝! 魚の目利 き体験&Table Marche!	1/27(月)	大阪府大阪市	11
13	春をつげる伝統野菜「八尾若 ごぼう」収穫体験	2/14(金)	大阪府八尾市	15
14	食と農のこよみ教室とぼた もちづくり体験	3/8(土) 3/9(日)	大阪府大阪市	16

(3) 移住・就農喚起に向けた交流企画実施『田舎暮らし体験』

本企画は、農業漁業にまつわる様々な伝統文化や地域行事のある美しい日本の農山漁村を訪れ、そこに暮らす人々との交流を通じて、田舎暮らしへの興味・愛着を持ち、移住・就農のきっかけづくりを提案することを目的としている。

本年は、4箇所では5企画、参加者総数53名（前年2箇所14名）の実績となった。

■ 全国4箇所 企画数5 [参加者総数53名]

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
1	牡鹿半島の浜暮らし	5/16(木)～ 5/18(土)	宮城県石巻市	12
2	すさみ町で田舎暮らし	5/23(木)～ 5/25(土)	和歌山県すさみ町	10

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
3	白馬山麓の田舎暮らし	6/8(土)～ 6/10(月)	長野県小谷村 ・白馬村	12
4	行って応援！七尾の田舎暮らし	11/7(木)～ 11/9(土)	石川県七尾市	8
5	すさみ町で漁師町田舎暮らし	12/5(木)～ 12/7(土)	和歌山県すさみ町	11

(4) 農業・農村ファン創り企画の実施『ふるさと体験交流』

都市生活者の農業・農村に対する理解や関心を高めるため、手軽に農村での交流ができる「体験型交流企画」を実施し、大人から子どもまで対象を広げ、農業・農村のファン創りを目指している。

さらに次のステップとして援農ボランティアや食育交流企画・田舎暮らし体験企画への参加を促すために「ふるさと体験交流」を実施した結果、本年は、全国43箇所、52企画、参加者総数1,357名（前年42箇所1,064名）の実績となった。

■ 全国43箇所 企画数52 [参加者総数1,357名]

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
1	「まりひめ」いちご狩り&山東たけのこ収穫体験	4/12(金)	和歌山県紀の川市	27
2	春の味覚！あすカルビーとたけのこ収穫	4/18(木) 4/21(日)	奈良県明日香村	40
3	大多喜たけのこ掘りと君津いちご狩りで春を大満喫！	4/20(土)	千葉県大多喜町	39
4	新緑の中で山菜摘み体験	4/27(土)	滋賀県余呉町	19
5	秦野の旬野菜&下中たまねぎ収穫・健康ランチを味わう	5/3(金)	神奈川県秦野市	20
6	但馬ブランド「朝倉さんしょ」もぎ取り体験	5/17(金)	兵庫県養父市	12
7	淡路特産！カーネーションと玉ねぎ収穫体験	5/18(土) 5/19(日)	兵庫県淡路島	70
8	畑会で春野菜を楽しむ八王子で野菜収穫&酪農体験	5/19(日)	東京都八王子市	15
9	鳥取県特産！砂丘らっきょう収穫&お母さん直伝らっきょう漬け体験	5/25(土)	鳥取県鳥取市	17
10	月ヶ瀬で新茶のお茶摘み体験とこんにゃく作り体験	5/26(日)	奈良県奈良市	20
11	さくらんぼ狩り・ミネラルいっぱい桑の実摘み in 甲斐市	6/1(土)	山梨県甲斐市	33

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
12	露地びわ狩りと漁師料理 in 南房総	6/5(水)	千葉県南房総市	25
13	和漢伝統薬『三光丸』から学ぶ奈良のくすりと薬草&葛城山麓野菜収穫体験	6/8(土)	奈良県御所市	11
14	淡路島で「完熟びわ狩り」と「じゃがいも」収穫体験	6/14(金)	兵庫県淡路島	32
15	南高梅ジュース作り&南高梅収穫体験と紀州備長炭を知る	6/15(土)	和歌山県田辺市	17
16	紀の川の桃&夏野菜収穫体験	6/29(土)	和歌山県紀の川市	36
17	生でも美味しい激甘スイートコーンきみひめ収穫と桃三昧!!	6/29(土)	山梨県甲府市 ・笛吹市	42
18	JＡ兵庫みらい自慢の「アスパラガス」と「トウモロコシ」収穫体験	7/12(金)	兵庫県加西市	35
19	前橋の美味しいこだわり野菜収穫とブルーベリー摘み取り体験	8/3(土)	群馬県前橋市	24
20	鳥取県ブランド！二十世紀梨とブルーベリー収穫体験	8/25(日)	鳥取県鳥取市	37
21	美味しい関城の梨狩りと大きな巨峰狩り in やさと	8/31(土)	茨城県筑西市	43
22	お野菜を食べよう！かなん漬け教室&いちじく収穫体験	9/14(土)	大阪府羽曳野市 ・河南町	20
23	ひかり輝く！下妻の野菜収穫と季節の梨狩りお楽しみ	9/22(日)	茨城県下妻市	20
24	日本一の栗の産地笠間ですぐ栗拾い！	9/26(木)	茨城県笠間市	21
25	秋の味覚！丹波くりひろい体験	9/28(土)	京都府京丹波町	29
26	京北の大自然で育った“平飼卵”の養鶏体験とおまめの里でつくる“あみがさ納豆もち”作り体験	10/5(土)	京都府京都市	22
27	秋の味覚！丹波くりひろい体験	10/6(日)	京都府京丹波町	19
28	あけぼの大豆(枝豆)ときゅうり収穫・身延のゆばを味わう	10/12(土)	山梨県身延町	26
29	秋のみのり！黒大豆枝豆収穫体験	10/19(土)	兵庫県西脇市	17
30	和歌山ブランド！紀の川柿&みかん収穫体験	10/19(土) 10/20(日)	和歌山県紀の川市	41

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
31	ブランド落花生“おおまさり”& さつまいも掘り・長生き椎茸きのこ狩り	10/26(土)	千葉県佐倉市	24
32	フルーツ王国和歌山を五感で楽しむ～キウイ&レモン収穫体験～	11/2(土)	和歌山県紀の川市	19
33	巨大梨“にっこり”&しいたけ“宮どんこ”収穫 in うつのみや	11/2(土)	栃木県宇都宮市	21
34	刀根早生発祥の地で柿の収穫&あじまるみ大根・さつま芋収穫体験	11/4(月)	奈良県天理市	14
35	金剛葛城山麓の食材が醸し出すガストロノミーツーリズム	11/9(土)	奈良県御所市	18
36	「柿の王様」富有柿とりんご食べ比べで食欲の秋を楽しむ in 石岡	11/10(日)	茨城県石岡市	27
37	秩父の魅力いっぱい!“秩父かぼす”としいたけを味わう	11/14(木)	埼玉県秩父市	8
38	みんな大好きみかん狩り& 野菜収穫・錦秋の大雄山最乗寺	11/23(土)	神奈川県南足柄市	19
39	JA鳥取中央特産!ねばりっこ収穫体験	11/23(土)	鳥取県北栄町	16
40	横仙歌舞伎秋の大公演会鑑賞と旬のお野菜収穫体験	11/24(日)	岡山県奈義町	19
41	本物の田舎料理!滑川町で味噌づくり&季節の野菜収穫	11/30(土)	埼玉県滑川町	17
42	花御所柿収穫体験	11/30(土)	鳥取県八頭町	20
43	八王子・畑会で冬野菜収穫～あったか焼き芋とけんちん汁～	12/1(日)	東京都八王子市	9
44	群馬の冬野菜を収穫しに行こう!下仁田ねぎ・国分にんじん・国府白菜	12/12(木)	群馬県下仁田町	18
45	たじまブランド!岩津ねぎ収穫体験	12/14(土) 1/22(水)	兵庫県朝来市	34
46	泉州キャベツ&超極早生玉ねぎ収穫体験!	1/24(金)	大阪府泉佐野市	15
47	岸和田ブランド!「彩誉(あやほまれ)」収穫体験	2/1(土)	大阪府岸和田市	33
48	塩の国播州赤穂で塩の手作り体験&旬の牡蠣焼きを満喫!!	2/7(金)	兵庫県赤穂市	23
49	いちご&とまと収穫体験	2/9(日)	兵庫県加東市	31
50	春の南房総 いちご狩りと菜花収穫&お花摘み体験	2/16(日)	千葉県南房総市	14

No.	企画名称	実施日程	受入地域	人数
51	神奈川県建設労連	3/26(水)	神奈川県小田原市	100
52	埼玉いちご食べ比べ！桜の季節に和船体験と郷土料理を味わう	3/30(日)	埼玉県川島町 ・吉見町	29

(5) ふるさと倶楽部会員およびファンの拡大

体験交流事業の理解促進に向け、SNSを旅マエ・旅アト情報の発信ツールとして活用した。LINEは旅マエの宣伝媒体として活用し、FacebookおよびInstagramは、実施後の旅アトの情報を配信した。

また、「ファーマーズ&キッズフェスタ2025」に出展し、新規会員獲得に向けた広報活動を実施した。

これらの結果、ふるさと倶楽部会員は3,318名（前年度末比317名増）、Facebook登録者数943名（前年度末比5名増）、LINE登録者数684名（前年度末比108名増）、Instagramフォロワー数680名（前年度末比279名増）また、一般社団法人家の光協会と連携したX（エックス：旧Twitter）は、フォロワー数3,669名となった。

[1-2 地域交流支援事業]

農山漁村地域の所得向上および地域の活性化を実現するため、株式会社農協観光ならびに一般社団法人日本ファームステイ協会（JPCSA）等と連携して、地域協議会や自治体等に寄り添いながら支援地域の体制整備・強化をサポートした。

(1) 地域づくり推進の展開

中長期経営計画の目標である成功地域の創出を早期に実現させるため、全国各地における課題やニーズに現場で向き合い、課題解決および持続可能な地域づくりを目指して各種支援を実践した。支援にあたっては、地域性に応じ特定の地域協議会や施設等からの業務委託等を通じた「集中型支援」、または複数の農泊地域や自治体等への「分散型支援」を実施した。本年は全て分散型支援であった。

※集中型支援：地域の課題に対し、網羅的に支援を行う。

※分散型支援：地域の課題に対し、部分的な支援を行う。

① 埼玉県小川町

スポーツ庁が実施する『スポーツによる地域活性化・まちづくりコンテンツ創出等総合推進事業』を受託した地域密着型企业から「地域コーディネーター育成研修の企画・運営」「体験コンテンツ磨き上げ」の再委託を受け、埼玉県小川町を中心とした周辺地域と連携し、地域コーディネーター育成研修4回を実施するとともに、今後の販売体制に繋げるためのセールスシートを作成した。

② 東京都

昨年度に続き、公益財団法人東京都農林水産振興財団が実施する「東京都担い手確保育成及び女性就農支援事業」において、「東京都就農PRツアー（東京）での就農を本気で考えるツアー」を受託し、就農を希望する都市住民等を対象に、多摩地域にある東京農業アカデミー八王子農場や新規就農者、農業法人を訪問するツアーを計5回実施した。

③ 和歌山県紀美野町

昨年度に続き、和歌山県紀美野町小川地域棚田振興協議会を実施主体とする農山漁村振興交付金（中山間地農業ルネッサンス）事業におけるアドバイザーとして事業実施等にあたり、会議等においてアドバイス業務を実施した（年4回）。

また、会議と併せて先進地域（長野県佐久市）から講師を招いて勉強会を実施した。

（2）農泊地域の受入高度化と効果的な推進に向けた取り組み

農林水産省が推進する「農泊」の取り組みを加速すべく、東北農政局『農山漁村振興交付金「農泊促進プロモーション事業」』に応募し、採択を受けた。本事業では、台湾で開催された商談会・展示会「日本東北遊楽日 2024」での4農泊地域による出展および17地域・26農泊コンテンツの情報発信を支援した結果、1件の教育旅行受入、2件の次年度教育旅行の仮予約、1件の一般観光の下見受入を実現した。

また、得られた知見については、事例集として取りまとめ、農泊地域や各県農泊担当者と共有した。

(3) 農泊地域の経営高度化による自立・自走に向けた取り組み支援

農林水産省が推進する「農泊」を持続的な取り組みにすべく、『農山漁村振興交付金（全国事業）「農泊地域の人材確保・経営収支改善支援事業」』に応募し、本会の提案が採択された。

本事業では、農泊地域の人材確保、生産性向上による経営体質強化、ICT技術による運営効率化など、農泊事業における課題解決のための支援を行った。

2. 教育研修事業（継続2）

農山漁村をはじめとする地域における観光の振興と促進を行い、国民が豊かな生活を送ることができる地域社会の創造に寄与することを目的とし、旅行業に係る各種研修会を地方中心に開催した。

(1) 観光振興のための資格取得研修の実施

① 旅程管理研修

企画旅行の確実な実施に義務づけられた旅程管理主任者の資格を取得するために各地域登録旅行業者従業員等を対象に、旅行業法に基づく登録研修機関として、「旅程管理研修」（法定研修）を全国主要都市および地方都市において開催した。

「旅程管理研修」（法定研修）の開催結果

研修名	開催会場数	開催都市	受講者数
総合旅程管理研修	23 (前年 18)	仙台・福島・東京(4回)・新潟(3回)・名古屋(2回)・富山・金沢(2回)・大阪・岡山・徳島・高松・福岡(2回)・鹿児島・那覇(2回)	147 (前年 122)
国内旅程管理研修	37 (前年 30)	札幌・盛岡・仙台・福島・前橋・東京(4回)・長野・新潟(3回)・静岡・名古屋(2回)・富山・金沢(2回)・福井・京都・大阪(2回)・岡山・広島(2回)・徳島・高松・高知・福岡(2回)・鹿児島(2回)・那覇・オンライン(3回)	328 (前年 221)

② 旅行業務取扱管理者国家試験対策講座

旅行業者従業員や旅行業界をめざす者を対象に、国家資格である

旅行業務取扱管理者の資格取得促進を目的としている「国内旅行業務取扱管理者国家試験対策講座」を集合研修会とオンライン研修会を併用して開催した。

「国内旅行業務取扱管理者国家試験対策講座」の開催結果

講座名	開催会場数	開催都市	受講者数
国内旅行業務 取扱管理者国家試験 対策講座	4 (前年 10)	東京・大阪・オンライン (2 回)	48 (前年 72)

3. 広報・調査研究事業（継続3）

広報事業は、SNSを含めた多様なメディアを効果的に活用した広報・プロモーション活動に取り組んだ。

調査研究事業は、地域交流支援事業と関連付けた調査・研究ならびに本会事業の試行と実証実験を実施した。また、有用な地域資源のひとつである民俗芸能の活用実践の場づくりや、本会各事業との産学連携も視野に入れたイベントを継続して開催した。

（1）民俗文化資源の保存・活用・普及支援・調査の実施

農山漁村地域の民俗文化資源の保存・活用支援に向け、地域の人々の暮らしと郷土芸能のつながりを都市住民とともに考えることを目的として、熊本県山都町の「清和文楽」を招聘し、『第35回民俗芸能と農村生活を考える会』を令和7年2月24日（月）に大阪市中央区の国立文楽劇場で開催し、353名が参加した。

（2）地域づくりに役立つ広報・プロモーション方策の試行・確立

地域で活躍している学生等の取り組みを紹介することで地域活性化の一助となるよう『第5回学生地域づくり・交流大賞』を令和7年3月7日（金）、東京都千代田区のアグベンチャーラボにおいて、最終審査会を開催し、参加団体に各賞を授与した。

また、本会事業におけるプレスリリースの活用事例の検証と新たな配信ツール活用の実証実験を行い、その有効性を確認した。

【第5回学生地域づくり・交流大賞結果】

■大 賞：茨城大学 干し芋の残渣削減プロジェクト

■特別賞：鳥取大学 学生団体農村16きっぷ

- 優秀賞：岡山商科大学 番田芋プロジェクト
- 優秀賞：中国学園大学 国際教養学部佐々木ゼミ
- 優秀賞：同志社女子大学 小浜 R キャンプ

【実証実験の結果概要】

活用ツール：PR TIMES（ピーアールタイムズ）

実証実験期間：令和6年12月19日～20日

対象事業	アクセス数	記事（Web）掲載
日本農業検定	326回	35社
住宅宿泊管理業登録実務講習	385回	28社
計	711回	63社

（３） 本会事業の周知を促進するためのWEB・SNS等活用の実施

本会ホームページの利活用の促進と、部署ごとに選任された広報担当者による、時代や本会事業に即したWEBやSNS等の活用に取り組んだ。

また、本会の事業理解と認知度向上を目的として、広報誌「ふれあい」を四季ごとに（４月、８月、１０月、２月）年４回発刊した。

（４） 農山漁村地域の活性化に向けた調査研究の実施

本会地域交流支援事業と関連付けた農山漁村地域の活性化に向けた方策の調査・研究を熊本県山都町で行った。

〔収益事業〕

収益事業は、本会の持続的な運営に必要な財源の安定的な確保に資する事業として、日本農業検定事業・農福連携事業の継続実施、観光人材育成事業に地域（地方）での空き家活用促進に向け、住宅宿泊事業法に基づく住宅宿泊管理業登録実務講習を新たに加え、事業収支の確保を目標に取り組んだ。

４．観光人材育成事業（収益１）

観光立国ならびに地方創生の動きを踏まえ、観光・地域づくりに関する研修・講座を提供し、観光人材の育成に取り組んだ。

（１） 観光客受入を促進する研修の実施

① 研修・講演

農協観光協定旅館ホテル連盟を介して施設従業員を対象に、観光客の受け入れに必要な基礎知識の習得やおもてなしサービス接遇向上等の人材育成研修会を実施した。

開催内容	対象	受講者数	開催場所	実施時期
新入社員研修 顧客接遇研修	旅館従業員	46	滋賀県大津市	令和 6 年 4 月
新人フォローアップ研修 顧客接遇研修		32		令和 6 年 10 月
計		78		

② 住宅宿泊管理業に係る登録実務講習制度

住宅宿泊事業法に基づく登録講習機関として、テキスト制作、住宅宿泊管理業登録実務講習を実施した。

講座名	開催会場数	開催都市	受講者数	講習修了者
住宅宿泊管理業 登録実務講習	13	仙台(1回)・東京(7回)・ 大阪(4回)・那覇(1回)	684	670

(2) 受入地域の体制整備に係る研修の開発と実施

① 令和6年度「キラリ！農スタイル」魅力発信業務の実施

宮城県農政部農業振興課による「キラリ！農スタイル魅力発信業務」を昨年に引き続き受託し、宮城県在住の女子大学生を対象に職業としての農業の魅力を伝えることを目的とした「農と食の体験ツアー」を計6回実施し、延べ57名が参加した。

また、ツアー終了後には、受入農業者とツアー参加者を招聘し、新規就農者の拡大をテーマとした意見交換会を開催するとともに、農業を生業とするにあたってのQ&A集「農業の未来を担う、わたしの挑戦！」を制作した。

② 静岡県立農林環境専門職大学出講

「グリーン・ツーリズム論」を学ぶ同大学の学生を対象に、静岡県外のグリーン・ツーリズムの実践を主題に講演した。

③ 熊本県立農業大学校への出講

くまもと農業アカデミー「農業と観光の連携講座」に出講し、農

泊に関する法律や施設整備の実務に関する研修を実施した。

④ (一社)新上五島町観光物産協会への出講

「新たな魅力発掘セミナー」に出講し、民泊の取組事例や新たな体験プログラム造成に関するワークショップを実施した。

⑤ 宮城県東部地方振興事務所への出講

「グリーン・ツーリズム安全管理研修会」に出講し、安全管理の考え方・事故事例を紹介し、解説した。

⑥ 岩手県への出講

「令和6年度第2回岩手県グリーン・ツーリズム情報交換会」において、体験提供に向けたリスクマネジメントについて解説した。

⑦ 関東地方環境事務所

関東地方環境事務所による秩父多摩甲斐国立公園を対象とした「広報パンフレット印刷等業務」ならびに「山小屋等パンフレット作成業務」を受託し、ガイドブックやパンフレットの作成・更新・印刷・電子データの制作を行った。

⑧ (一社)日本ファームステイ協会との連携

(一社)日本ファームステイ協会事務局として、社員総会、理事会・評議会、賛助会員報告会の開催、同協会が実施する「ファームステイ品質認証・向上支援制度」の運用、更には、アルベルゴディフーズ認証制度の業務支援を行った。

【実績】

	都道府県	地域
ファームステイ品質認証・向上支援制度	山形県	飯豊町
		朝日町
		真室川町
アルベルゴディフーズ認証制度業務支援	宮城県	村田町
		蔵王町
	長崎県	平戸市

(3) 海外コンサル業務への参画

本邦内の農山漁村の活性化の一助とすべく、海外の観光・農業関連

JICA技術協力プロジェクトに継続参画した。

本年度は、セネガル共和国『セネガル川流域コメバリューチェーン強化プロジェクト』の事業において、海外における各種情報収集やプロジェクトマネジメントを含む支援ノウハウの習得と国内事業への活用に努め、受託会社の補強要員として1名が従事し、特に農業普及におけるタブレット活用による業務効率化に取り組んだ。

担 当	I C T利活用
期 間	令和6年7月～令和7年2月（国外：計110日間）
主な業務	①タブレット導入による農業統計調査の効率化試験 ②タブレットを活用した農業技術普及の体制整備 ③普及員に対するオンライン研修素材の作成 ④SNSを活用した稲作栽培アラートシステムの整備 ⑤管轄組織のDX推進に向けたワークショップ開催

5. 農福連携事業（収益2）

農福連携事業に取り組む事業体に対し、業務設計、収益確保など、持続して農福連携を実施するための専門家派遣などの人的支援や経営相談などの知見提供を実施し、収益事業としての確立を目指している。

本年上期は、農福連携事業に取り組む事業所に対して、農園の運営指導、農福連携事業の普及・啓発に関する指導を行った。

また、公益財団法人日本フィランソロピー協会と株式会社農協観光が実施する「農福連携による共生社会創造事業」における2024年度農福推進リーダー養成研修を実施した。

【支援実績】

地域	支援先	支援内容
奈良県奈良市	特定非営利活動法人 エムワイピー農場	I C Tメロン栽培農園の運営指導
高知県安芸市	一般社団法人 こうち絆ファーム	マルシェによる地域づくり農福連携事業普及啓発指導
熊本県錦町	社会福祉法人 豊心の里	いちじく等の6次産業化高付加価値販売指導
熊本県天草市	一般社団法人 熊本私学教育支援事業団 熊本学習支援センター	地域住民との連携した地域づくり支援

地域	支援先	支援内容
東京都杉並区	SIN 医療福祉サービス	都内の農園活用支援 特例子会社との連携強化支援
熊本県錦町	株式会社タケダ	干し芋乾燥機導入支援、協議会設立指導
広島県広島市	株式会社コスモケア・エナジー	商品開発研修会および地域づくり 先進地視察を実施

6. 日本農業検定事業（収益3）

検定実施12年目を迎えた日本農業検定事業は、小学生から一般の方々を対象に農業の基礎的な知識の習得を図るとともに、JAグループにおいては、職員研修や基礎知識の習得を目的に拡充に努めた。

（1）農業への理解促進と関心を高めるための農業検定の拡充

日本農業検定受検者拡大に向けて、訪問推進に加え、JAグループにおいては、JAならびに都道府県中央会やJA関連企業、学校関係では、校長会や教育関係の研究会・学会を含む小学校・中学校・高校・大学、その他では、農業関連団体・市民生協・農福連携関連団体等へ郵送等による資料の配布を行った結果、1,725名（前年比66名減）が受検した。

また、内容をより充実するため、2024年4月～6月にかけて改訂新版を発刊し、農の教養書としてのテキストの認知度向上を図るため、全国の書店におけるテキスト販売を継続した結果、5,880冊（前年比3,178冊増）を販売した。

（2）農検栽培キット（豆苗）の販売促進

中学校の技術家庭科の補助教材である農検栽培キットは、原材料費や輸送コストの高騰による再値上げの影響もあり、卸販売事業者からの発注数は17,500個（前年比1,700個減）となった。また、栽培キットを使用した親子対象の「トウミョウ栽培教室」は、恒例となった渋谷区こども科学センターでの開催に加えて、埼玉県富士見市健康増進センター・世田谷区立教育総合センターで6回実施した。

第2．経営基盤強化策

本会の経営基盤の充実・強化のために、中長期経営計画に沿って、職員の人財育成・教育研修に関する施策を行うとともに、財務の安定性確保を図るための資産運用を実施した。

（１）人財育成のための取り組み

職員の能力向上を目的に、役職役割に応じた「中堅職員研修」「中堅リーダー研修」「管理職養成研修」「公益法人・一般法人会計（入門編）セミナー」の外部研修を全職員が受講した。

また、職員が部署横断的メンバーで構成する「プロジェクト」については、農林水産省が進める「農業女子プロジェクト」と連携した「農業女子 つ・な・ぐ プロジェクト」では、職業としての農業への理解促進と女性農業者の取り組み発信することを目的に、小中学生および保護者を対象とした「職業体験 E X P O 2 0 2 4」への出展と女性農業者の圃場での援農ボランティアツアーを実施し、農業ならびに女性農業者への理解促進を図るとともに、その活動を通じて職員の自主性・主体性の醸成を促す実践的な人財育成を取り進めた。

（２）人財の採用・育成・活躍・定着に向けた人事諸制度の改善

職員の更なる活躍と能力発揮ならびに本会の発展・成長のため、人事等級制度や人事評価制度をはじめとした人事諸制度の見直しを行い、制度浸透のための説明会・研修会を実施した。

（３）資産運用の充実

資産運用としての有価証券については、118,727千円の利金収入を計上した。

また、流動性・安全性・収益性のバランスに配慮したポートフォリオ構築に向けて、期限前償還条項付・パワーリバースデュアル債（仕組債）1件（100,000千円）および余裕資金の状況に鑑み、不動産投資信託（私募リート）1件（106,194千円）を取得した。

（４）事業実施体制の強化

事業実施体制の強化に向けて、中途採用による職員5名の採用とJ Aグループ内関連団体から出向者1名を受け入れ、実施体制の強化を図った。

(5) 情報システム機能の充実

給与計算事務や社会保険事務手続きの省力化・迅速化を目的に、給与計算システムを導入したほか、動画編集の省力化のため専用パソコン1台と動画編集ソフトウェアを導入した。

また、本会ホームページのアクセス数分析によるホームページの効率的な活用のためアクセス測定・分析ツールを導入した。

以 上